

試運用フェーズ3(第3四半期)実施後の振り返り

令和元年 12 月 19 日
(公財)核物質管理センター
東海保障措置センター

2019 年度第 3 四半期に実施された試運用に関する意見、要望等を以下に示します。

1. 検査実施日 検査ガイド
 - 10 月 8 日 保全の有効性評価、サーベイランス試験
 - 10 月 23 日 燃料体管理(運搬・貯蔵)
 - 11 月 5 日 運転管理(核燃)、臨界安全管理(核燃)
 - 11 月 19 日 火災防護
 - 12 月 3 日 内部溢水防護、緊急時対応組織の維持

2. 核物質管理センター東海保障措置センターからの意見、要望等
 - ・ 実用炉との統合版検査ガイドは、実用炉への要求事項を中心に記述されたガイドであること、また使用施設に係る改正・制定予定の法令、規則、基準等を取り込んだガイドであることから、当使用施設に対する現状の要求事項を超えるガイドについては、検査ガイドの趣旨を踏まえた適用範囲とその適用の程度について、受検者側として事前の要件抽出が困難な点がありました。
 - ・ 一方で、担当保安検査官からは、検査ガイドの趣旨を踏まえつつ、当使用施設に対する現状の要求事項に照らし、検査ガイドを適切に適用していただいたものと考えます。
 - ・ 保安検査官の検査ガイドの解釈の違いによっては、当使用施設への検査ガイドの適用事項及びその程度に差異を生じることも考えられますので、当使用施設のような少量取扱いの分析施設に対して検査ガイドが適切に適用されるよう、検査官間において共通理解を図っていただけるようお願いいたします。

以上